

高等部でパソコン教室を開催しました

12月16日(金)、高等部の「職業」の時間にパソコン教室を開催しました。講師として、現場実習でも大変お世話になっていますジブラルタ生命保険会社様をお招きして開催しました。対象生徒は、高等部1年生から3年生のうち、卒業後の進路先としてパソコンを使った仕事(事務関係等)を希望している生徒やパソコンに興味のある生徒8名が参加しました。講師の中には、昨年度本校を卒業した卒業生もおり、在校生も久しぶりの再会にとっても喜んでいました。また、社会人になった先輩の姿を見て「かっこいいです!!」という声も聞かれました。内容は、タイピングの基礎となる「ホームポジション」を意識して、様々な活動に取り組みました。ジブラルタ生命保険会社様からは、「今の時代、パソコンは様々な業種で扱われているので、事務職に限らず、基礎的なことができるようになっておくと、卒業後の進路先の幅も広がりますよ」というお話を聞き、生徒たちも興味津々に耳を傾けていました。限られた時間でしたが、パソコンを操作する楽しさを味わいながら、タイピング練習に取り組むことができました。お忙しい中、丁寧にご指導いただきましたジブラルタ生命保険会社様には大変感謝しております。



「タイピングとは何?」という質問から始まりました。



卒業生も講師として後輩たちの指導にあたります。



ホームポジションの大切さを学びました。



指示をよく聞きながら新しいことに挑戦しました。



生徒一人一人に丁寧に教えていただきました。



より一層、パソコンへの興味が高まりました。